



3月



令和7年 2月28日  
横浜市立金沢小学校  
校長 保科 優子

## 今年度もありがとうございました

校長 保科 優子

先週まで寒い日が続いていましたが、今週は春の日差しを感じるようになりました。もう、春はすぐそこまできているのですね。

子どもたちは、今年度一年間、様々なことにチャレンジしました。そして、今、その締めくくりをしています。どの子どももたくさんの人との関わりや、様々なことにチャレンジするなかで、心身ともに一段と成長しました。

21日は、6年生が小学校最後の校外学習となる東京見学に行きました。私も同行しました。国会議事堂では、説明してくださっている方の話をしっかり聞いたり、まさに国会開催中というところでしたが、列を崩さず静かに歩いたりと周りを気遣う姿が見られました。質問をしていい時間になると、自分から積極的に質問する子がたくさんいました。質問の内容も見事でした。国立科学博物館では、グループに分かれて自由に見学しましたが、互いに思いやりながら、仲よく行動し、集合時には全員が集合場所に集まることができました。金沢小を間もなく巣立っていく子どもたちの見事に成長した姿がそこにありました。

27日の学校報告会の中で、横浜市学力・学習状況調査（以下学状）から見えた金沢小の子どもたちのことについてお話をさせていただきました。金沢小の強みとして子どもたちの自己肯定感が高いということが数値からわかりました。学校では、今年度を振り返る中で、自分の成長について振り返っているところですが、ご家庭でもお子さんと一緒に成長を振り返る時間を取っていただけたらと思います。保護者の方と一緒に成長を喜ぶことは、子どもたちの何よりの自己肯定感の高まりにつながります。また、課題は、読書時間が市の平均に比べてどの学年も少ないということがあげられます。特に学年が上がるにつれて少なくなり、代わりにSNSの時間が増えていました。学力がどの学年も市の平均に比べて低いという結果なのは、このあたりも原因の一つなのではないかと考えています。子どもたちが少しでも本に興味をもち、本を読む時間が増え、読む力を付けていけるよう学校でも働きかけていきます。ご家庭でもお声かけをよろしくお願いいたします。

3月19日には70名の6年生がこの金沢小を巣立っていきます。自信をもって大きく羽ばたいていけるよう、我々教職員は心を込めて送り出したいと思います。地域・保護者の皆様もこれからも金沢小の卒業生として子どもたちを引き続き温かく見守っていただけますよう、お願いします。

学校は今年度もたくさんの方々を支えられてきました。感謝の気持ちでいっぱいです。子どもたちにも感謝の気持ちを忘れないよう伝えていきたいと思っています。

本当に皆様、ありがとうございました。令和7年度も引き続きどうぞよろしくお願いいたします。